

第45回 意見交換会のご案内

2018年度後半のまちづくり活動

白川のホタル・防災計画・無電柱化の取組を考えます

【日時】2018年8月7日(火)午後1時30分~3時

【場所】「登希代の2かい」(大和大路新橋通上ル東側)

【申込】申込は不要です。気楽にご参加ください。

祇園新橋を大切に思う皆さまのご参加お待ちしております！

解説 景観づくり計画書 事前協議の進め方 Q&A

Q1:「事前協議?難しそうやし、面倒くさそうやし・・・」

A1: 悩むだけ時間の無駄です。難しいことは人に尋ねるのが一番です(^)
遠慮なく、お近くの祇園新橋景観づくり協議会役員まで、まずはご相談ください。電話の場合は畠田(090-1918-4249:留守番電話の時はメッセージいれてください)までお願いします。
京都市への申請まで、しっかりサポートいたします。

Q2:「ちょっとしたことやし、急いでいるし・・・」でも必要?

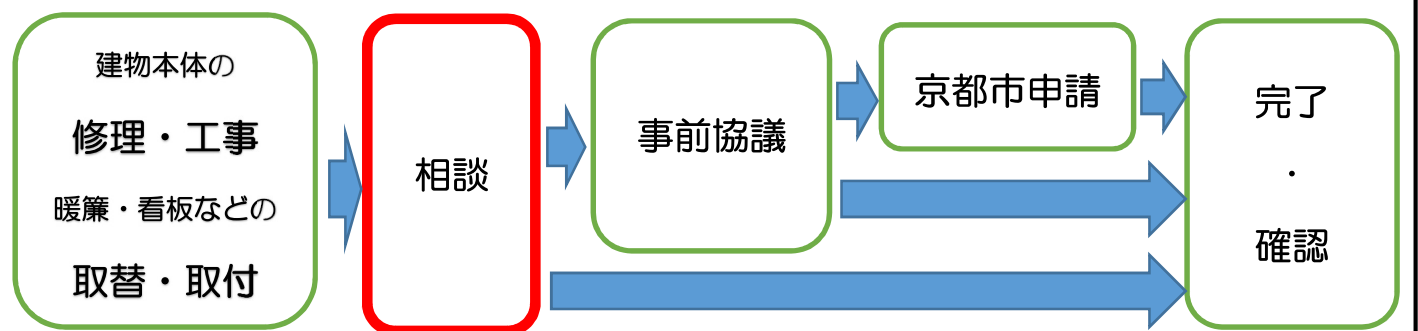
A2: 多くの場合は相談だけですむ、と想定しています。その場合は時間もかかりませんので、気軽に相談ください。相談なく工事された場合、再工事をお願いすることがあります。

Q3:「景観に悪いのはわかっているけど、すぐに取り換えないとイケないの?」

A3: 慌てなくても、次の修理や交換の時で大丈夫です。だからといって、むやみに引き延ばさないでね(笑)

Q4:「どんな暖簾や看板ならいいの?」

A4: 具体的には、協議会から押し付けるものではなく、協議しながら考えていきたいのですが、めざしているイメージは、明治から昭和初期の茶屋街らしさを保存することですので、お茶屋さんになった気持ちでその頃にあったもの、とお考え下さい。



祇園新橋景観づくり協議会では、6月中旬に「景観づくり計画書」を京都市に提出し、8月1日に認定されます。「景観づくり計画書」が京都市から認定されると、祇園新橋の地域内で、新たな建築行為等をする計画段階で、協議会との「事前協議」が義務付けされます。

計画書の認定を前にもう一度、事前協議の疑問点について確認のため、協議会の支援をいただいている京都景観フォーラムの森川さんから、改めて事前協議について説明していただきました。



7月10日（火）「登希代の2かい」にて。参加者は14名でした。

【意見交換メモ】

■How to 事前協議。

事前協議とは：京都市の制度により、祇園新橋景観づくり協議会の対象区域内で、建物の新築や改修、屋外広告物等の設置の際には、京都市の許認可手続き前に、協議会と事前協議をすることが建築主に義務付けられています。

(事前協議の周知・協議の対象について)

●行政の窓口申請に来た業者に対し、行政は協議会に連絡をとるように伝える。

・役所の窓口相談に来た事業者の情報をできるだけもらえるよう、かつ、行政から事業者に対し、地域の想いも伝えてもらえるよう連携したい。

・事前協議の申請書は、ホームページからダウンロードできるようにしたい。

●京都市の許認可が必要ない場合でも、協議会との事前協議は必要。

Q.すだれの取り替えは、補助金の申請以外では京都市に報告する必要はないけど…。

←軽微なものでもお知らせだけはいただき、協議が必要かはやりながらついでにしたい。

Q.店の看板、すだれを替えるといった軽微な変更も書類が必要？現実には軽い変更が多いと思う。

←いきなり申請書を書くというよりは、まずは富田さんなり役員に相談してもらおう形で良いのではないかなと思う。

あまり厳しくするとハードルが高くなる。必要に応じて意見交換会かコア会議に来てもらう。

Q.ガスメーターはガス会社が勝手に替えたりする。

←とりあえず建物をさわる場合、事務局、役員に一報入れていただきたい。役員の方も対応がバラバラにならないように、調整していきたい。

(事前協議の概要・京都市への報告について)

・施主、事業主の両方に出てもらう。出たがらない人も多いだろうが…。

・協議会との協議内容の報告書は事業者が作成する。市役所に提出する前に、協議会で確認させてもらう。

(その他)

・地域の出入りの業者の紹介をしたり、良い見本の具体例が分かるような紹介ができないか。

・白川沿いと新橋通では、すだれのかけ方も違う。道ごとのルールを設定した方が良いか？

・隣の建物の樋が詰まって雨水があふれている。こういう案件を改善にもっていけるか？

持ち主も転々として、掃除の要請もオーナーまでつながらない。管理会社で止まってしまう。

・それぞれのお店の緊急連絡先なども知っておきたい。

・すぐに動いてもらうという意味では管理会社のリストがあるのが良いのではないかな。管理会社もどんどん変わったりするので、追いかける必要があるか。分からない場合はオーナーに言うしかない。

・地域景観づくり計画書は、地域外から新しく祇園新橋に入ってくる方に対する説明を想定している。

・この協議が、地域に関わるきっかけになるとよい。これを機に、まちづくり部への参加や、辰巳さんの祭りの手伝い、お掃除などに参加して、地域となじむきっかけにしたい。

■その他、報告

●祇園祭

・神幸祭：17日・お茶出しのお手伝い。

・祝い提灯行列：28日・新橋でフィニッシュ。終了は22時30分。白川南通に提灯を並べる。

●土用供養：7月27日（金）準備は10時から。足洗は調整。暑いのでお雑煮はやめておく

●撮影申請：やしきたかじんの生涯を振り返るドラマ。新橋から白川に飛び込むシーンを撮影したい。

→マネする人が出たら困る。(神奈比さん) 営業時間中は困る。→断った方がよい。